

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社ミクシイ 上場取引所 東
 コード番号 2121 URL <http://mixi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠原 健治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 荻野 泰弘 (TEL) 03-5738-5900
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,539	18.5	889	162.5	871	212.2	562	282.4
24年3月期第1四半期	2,986	△4.1	338	△68.5	279	△72.9	147	△69.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 559百万円 (294.5%) 24年3月期第1四半期 141百万円 (△70.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3,770.90	3,766.08
24年3月期第1四半期	964.21	962.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,082	15,148	79.1
24年3月期	19,649	14,722	74.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 15,091百万円 24年3月期 14,672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	1,800.00	1,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,550 ～6,750	7.7 ～11.0	1,200 ～1,300	41.2 ～52.9	1,200 ～1,300	69.3 ～83.4	750 ～800	120.2 ～134.9	5,024.82 ～5,359.81
通 期	14,500 ～15,500	8.7 ～16.2	2,200 ～2,800	0.3 ～27.6	2,200 ～2,800	4.3 ～32.8	1,300 ～1,650	73.4 ～120.1	8,708.33 ～11,052.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、(添付資料) P. 4 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	155,106株	24年3月期	155,106株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	5,800株	24年3月期	6,000株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	149,211株	24年3月期1Q	152,587株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績見通し等将来の事項につきましては、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下される様お願い致します。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信(添付資料) P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は、平成24年8月3日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	2,986	3,539	18.5%
営業利益(百万円)	338	889	162.5%
経常利益(百万円)	279	871	212.2%
四半期純利益(百万円)	147	562	282.4%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、政府の経済対策等により徐々に持ち直しの動きが見られるようになりました。しかしながら、欧州の政府債務危機を背景にした世界経済の減速や、長期化する円高等により景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

インターネット関連業界におきましては、「2011年度通期国内携帯電話端末出荷概況」(株式会社MM総研)によりますと、平成23年度のスマートフォン出荷台数は前年度比2.8倍の2,417万台(総出荷台数の56.6%)となり、スマートフォンへの移行が加速しております。

このような経済環境の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,539百万円(前年同四半期比18.5%増)となり、営業利益は889百万円(前年同四半期比162.5%増)、経常利益は871百万円(前年同四半期比212.2%増)、四半期純利益は562百万円(前年同四半期比282.4%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① ソーシャルネット事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	2,767	3,283	18.6%
広告売上高(百万円)	2,012	1,426	△29.1%
課金売上高(百万円)	755	1,857	145.9%
セグメント利益(百万円)	788	1,216	54.3%
月間ログインユーザー数	1,527万人 (平成23年6月)	1,453万人 (平成24年6月)	—
スマートフォン 月間ログインユーザー数	328万人 (平成23年6月)	788万人 (平成24年6月)	—

(注) スマートフォン月間ログインユーザー数は、平成23年6月はmixi Touch(ブラウザ)のみの数値、平成24年6月は、公式アプリからの利用も加えた数値となっております。

ソーシャル・ネットワーキング サービス「mixi」におきましては、順調に拡大するスマートフォンユーザーに対応すべく、スマートフォン版「mixi」を中心に、機能やインターフェースの改善を行ってまいりました。

収益面では、課金においてスマートフォンアプリのタイトルが順調に増加し、課金ユーザーも堅調に推移したことにより、前年同四半期比145.9%増となりました。一方広告においては、スマートフォン広告では広告メニューの整備を進め、広告出稿社数も順調に拡大したものの、フィーチャーフォン広告が減少したことにより、前年同四半期比29.1%減となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,283百万円(前年同四半期比18.6%増)となりました。また、セグメント利益は1,216百万円(前年同四半期比54.3%増)となりました。

② Find Job！事業

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	218	239	9.5%
セグメント利益(百万円)	181	205	13.1%

Web系求人サイト「Find Job！」におきましては、Web系の求人情報に特化することにより他社との差別化を図ることで収益の拡大を目指してまいりました。そのような中Web業界の求人動向は回復傾向にあり、取引社数も堅調に推移してきております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は239百万円（前年同四半期比9.5%増）、セグメント利益は205百万円（前年同四半期比13.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態

当第1四半期連結会計期間の財政状態は、資産については流動資産が15,576百万円（前連結会計年度末比216百万円減少）となり、主な要因としては、売掛金の減少があげられます。固定資産は3,506百万円（前連結会計年度末比350百万円減少）となり、主な要因としては、繰延税金資産の減少があげられます。

負債については、流動負債が3,860百万円（前連結会計年度末比987百万円減少）となり、主な要因としては、未払法人税等の支払いによる減少があげられます。固定負債は73百万円（前連結会計年度末比4百万円減少）となりました。純資産は15,148百万円（前連結会計年度末比425百万円増加）となり、主な要因としては、利益剰余金の増加があげられます。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は7,824百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は452百万円（前年同四半期は839百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が957百万円となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は68百万円（前年同四半期は386百万円の使用）となりました。これは主に、関係会社株式の売却による収入97百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は108百万円（前年同四半期は1,885百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成24年5月11日に公表しました第2四半期連結累計期間の連結業績予想を修正いたしました。

修正の理由としましては、売上高は、第1四半期においてほぼ予定通りの進捗でありましたが、第2四半期における課金事業の見込みを減額修正しております。

一方、第1四半期において事業スピード向上にむけた内製化等によりコストが減少し、利益が増加いたしました。このため、営業利益・経常利益・四半期純利益については、増額修正をしております。

なお、通期業績予想につきましては、下期にかけても様々な施策や投資を予定しており、現時点において変更はございません。

詳細は、本日公表しております「平成25年3月期第2四半期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,423	10,825
売掛金	5,073	4,524
その他	461	414
貸倒引当金	△165	△188
流動資産合計	15,792	15,576
固定資産		
有形固定資産		
建物	432	436
減価償却累計額	△66	△78
建物（純額）	366	358
工具、器具及び備品	2,587	2,542
減価償却累計額	△1,697	△1,734
工具、器具及び備品（純額）	890	807
その他	2	3
減価償却累計額	△0	△0
その他（純額）	2	3
有形固定資産合計	1,258	1,169
無形固定資産	317	286
投資その他の資産		
その他	2,282	2,052
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,280	2,050
固定資産合計	3,857	3,506
資産合計	19,649	19,082
負債の部		
流動負債		
未払金	946	839
未払法人税等	907	82
預り金	2,709	2,671
賞与引当金	185	104
その他	99	163
流動負債合計	4,848	3,860
固定負債		
資産除去債務	21	21
その他	57	52
固定負債合計	78	73
負債合計	4,926	3,934

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,765	3,765
資本剰余金	3,735	3,735
利益剰余金	8,955	9,321
自己株式	△1,753	△1,694
株主資本合計	14,704	15,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△32	△35
その他の包括利益累計額合計	△32	△35
新株予約権	50	56
純資産合計	14,722	15,148
負債純資産合計	19,649	19,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	2,986	3,539
売上原価	1,014	984
売上総利益	1,971	2,554
販売費及び一般管理費	1,632	1,665
営業利益	338	889
営業外収益		
受取利息	2	2
投資事業組合運用益	—	19
その他	2	3
営業外収益合計	4	25
営業外費用		
持分法による投資損失	41	20
為替差損	3	22
その他	18	—
営業外費用合計	63	42
経常利益	279	871
特別利益		
関係会社株式売却益	—	86
その他	—	1
特別利益合計	—	88
特別損失		
固定資産除却損	14	3
特別損失合計	14	3
税金等調整前四半期純利益	264	957
法人税、住民税及び事業税	52	106
法人税等調整額	75	287
法人税等合計	128	394
少数株主損益調整前四半期純利益	136	562
少数株主損失(△)	△10	—
四半期純利益	147	562

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136	562
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5	△3
その他の包括利益合計	5	△3
四半期包括利益	141	559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152	559
少数株主に係る四半期包括利益	△10	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	264	957
減価償却費	147	117
のれん償却額	4	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54	△81
受取利息及び受取配当金	△2	△2
為替差損益 (△は益)	2	17
持分法による投資損益 (△は益)	41	20
投資事業組合運用損益 (△は益)	9	△19
固定資産除却損	14	3
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△86
売上債権の増減額 (△は増加)	366	547
未払金の増減額 (△は減少)	△607	△105
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△0	32
預り金の増減額 (△は減少)	135	△58
その他	54	2
小計	393	1,373
利息の受取額	3	3
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△1,236	△924
営業活動によるキャッシュ・フロー	△839	452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	△1,500
定期預金の払戻による収入	1,500	1,500
有形固定資産の取得による支出	△552	△25
無形固定資産の取得による支出	△23	△5
投資有価証券の取得による支出	△117	—
貸付金の回収による収入	320	—
関係会社株式の売却による収入	—	97
その他	△13	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△386	68
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△1,753	—
自己株式の処分による収入	—	10
配当金の支払額	△132	△118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,885	△108
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,109	401
現金及び現金同等物の期首残高	11,293	7,423
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,183	7,824

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ソーシャル ネット事業	Find Job! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,767	218	2,986	—	2,986	—	2,986
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	0	35	—	35	△35	—
計	2,802	218	3,021	—	3,021	△35	2,986
セグメント利益	788	181	969	—	969	△630	338

(注) 1. セグメント利益の調整額△630百万円は、全社費用であります。主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ソーシャル ネット事業	Find Job! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,283	239	3,522	16	3,539	—	3,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	—	0	△0	—
計	3,283	239	3,522	16	3,539	△0	3,539
セグメント利益又は損 失(△)	1,216	205	1,421	△29	1,392	△503	889

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スマートフォンアプリの開発や米国における市場調査を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△503百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。